

西濃地域の活性化に向けたヒントを探したセミナー
＝大垣市万石、大垣フォーラムホテル



地域活性化「まず試行」

大垣共立銀行と大垣西濃信用金庫が共同で
セミナーでヒント探る

大垣共立銀行と大垣西濃信用金庫が共同で企画・実施する「大垣地域活性化セミナー」が26日、大垣市万石の大垣フォーラムホテルで開かれ、自治体関係者や市民ら約100人が地域活性化に向けたヒントを探った。

大垣市に本店を置く両金融機関が「地域活性化・地域貢献」を狙

けでなく、体感や体験を大切に」などと語った。講演後には、西濃地域の若手自治体職員約20人が大里さんと意見交換を行った。

(古家政徳)

「」などを売りにしたインバウンド(訪日客)向け観光と、信州の中でも品質の高さを認められている山ノ内町産リンゴなど農業を地域経済活性化の起点に据えたことを紹介。「遊休物件のリノベーションなどハード整備と情報発信などのソフト事業を同時進行させるのが大切」と強調し「議論でなく、とにかくトライアル(試行)すべき」「販路を持つマーケットとの連携を」「市場調査はネットだ